

日時：2020年10月17日（土）14:00～16:00

場所：ダイヤランドホール

参加者：役員、幹事、民生委員、自主防災会

【役員】15名

吉原英文（会長）、山口雅之（副会長）、藤田宗久（自主防）

相田伸久（環境整備）、小西博子（地域美化）、山上礼子（グリーンバンク）

宮澤佳子（温室活用）、奥田伸江（映画）、日高卓（交通安全）

郷千恵子（暮らしの応援隊）、山口和美（健康推進）、村越信子（敬老会）

鳥屋真紀（地域交流）、野村桂子（総務）

欠席：川原徳重（会計）

1. 区民の会の役割（山口）

- ・区民の会の会計の説明
- ・管理センターとの契約関係
- ・関連団体（自主防災会、敬老会実行委員会）との関係

別紙「2019年度区民の会収支報告（A3）」参照。

別紙「DL区民の会業務委託契約書」参照」参照。

別紙「令和元年度 環境整備・付帯事業費の収支報告」参照。

収支の承認ができていないのではないかと。（石田）

管理センターの災害時の対応に関する相違があり。

契約者集会は別途定める。

2. 自主防災会からのお願い（藤田）

- ・「後任者問題」を考える。

自主防災の活動を継続すべきか否かを問いたい。（藤田）

自主防災会を休会にしているのか問いたい。（青木）

今年の予算に関して責任を持つために1年間つづけるが来年度の申請をしない。（青木）

今、自主防災の活動に満足しているのか？やるべきことを先延ばしにしている状態。（青木）

今日のこの会議で「自主防災は必要なのか、必要ないのか？」結論を出して欲しい。（青木）

自主防の位置づけは今は区民の会の一部部会である。(青木)

→区民の会の規約には入っていないので直すべき。(山口)

→区民の会の中では話せないのか？(青木)

→昔は自主防は別組織だったが今はいち組織となった。(石田)

→なぜ今になってこんな話になったのか？(山上)

→青木さんと藤田さんの代わりにの人を探したいのか？自主防災の存続の話なのか？(山上)

→地区や班を中心に活動を行うべき。発災時は区長に連絡があり、自主防は連絡が重要。(小西)

→重要なのは発災時にどうあるべきか。そこから逆算して組織していくべき。(小西)

→地区の活動を中心にするようこの2~3年はシフトしてきてる。(藤田)

→地区を中心とするならば避難所を開設したときには地区の方が立ち会うようにして欲しい。  
(藤田)

→自主防災は「他主」ではなく「自主」である。(藤田)

→発災時に配布しなければならない名簿があるが、普段からその存在を知っておいて欲しい。  
(下郷)

→区民の会で引き受けて皆で仕事を配分して担当すべきではないのか？(山口)

→来年度の自主防予算申請費用は、ゼロでいきます(吉原)

→それはおかしい、予算申請はすべきである(日高)

#### 【結論】

- ・自主防災会の存続は必要か否か。→必要である。
- ・自主防災会の活動は必要との結論を得たが、現状の組織と陣容では休会の危険があるので、区民の会の役員や幹事、班長から主体的に参画出来る人をつのりより多くの陣容で仕事を分担する様にする。

### 3. 民生委員からのお願い(民生委員)

- ・防災地図に関する作業の説明。

別紙「ダイヤランド区災害時避難行動要支援者に関する理解とご協力のお願い」参照。

### 4. その他

- ・予算の承認

今期はコロナの関係などから活動はできるだけ自粛する。

ただし、どうしても必要な活動は行う。そのための予算は例年の半額程度とする。

以上、当定例会で挙手により承認された。

「予算を半額程度とす」という点に関しては役員から異論あり。(ちゃんと例年どおり使いたい)

→そういったものに関しては別途何らかの承認が必要と現時点では判断している。(吉原)

- ・交通安全関係の町への要望に関する説明。(日高)

別紙「令和2年度土木建設工事要望書〈要望結果〉」参照。

- ・ダイヤモンド猫の会からのお願い(奥田)

別紙「ダイヤモンド区民の会へのダイヤモンド猫の会からのお願い」参照。

2万円の寄付に賛成多数で可決。

ただし反対6名あり。

今後、こういった活動に関する支出に関するルール作りが必要である。

以上